

MailBox

メールボックス

経済同友会出向者からの近況報告 #4



From : 神出 雄

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
参事官補佐

To : 経済同友会

Subject : 官・民の立場で地方創生の仕事に携わって

私は、昨年7月より政府の地方創生部局 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局にて仕事をしています。

まず、所属元のリコーより現在に至った経緯をお話ししますと、リコーグループでは、「オフィス課題の解決から地域・社会の課題解決を担う企業を目指す」を2020年に向けたビジョンに組み込み、その一つとして地方創生に取り組んでいます。リコーの地方創生部門では、“まちの課題”に対し“オフィスの課題解決ノウハウ”を活かした可視化、地域の活性化を目指したまちづくりに役立つための企画、提案を全国で進めています。

具体的な事例としては、福井県坂井市のPR事業を受託し、地方都市のシティプロモーションイベントの企画から運営までをワンストップで実施しました。リコーの地方創生の取り組み、経済同友会との関係もあり、経済同友会から出向されていた方の後任として着任することになりました。

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局では広報を担当しています。地方創生は、2014～15年度の政府および各自治体の「戦略策定」を経て16年度より本格的な「事業展開」フェーズに入っています。国民、報道関係の皆さまに地方創生の情報を、分かりやすく・見やすく・探しやすく発信、提供することを心がけ仕事に取り組んでいます。今年の2～3月には地方創生イベント「地方創生チャレンジミーティング」を福岡・仙台・名古屋の全国3カ所にて開催し、3会場とも200～250人のお客さまに会場いただきました。

また、山本幸三地方創生担

当大臣の講演をはじめ、ゲストスピーカー・自治体・民間企業の方々から地域での取り組みや先進的な事例を発表いただき、動き出した地方創生を広くPRできたと考えています。これからも微力ながら政府の立場で地方創生推進に尽力してまいります。このような貴重な経験の機会をいただきました関係各位に感謝申し上げます。

最後に、宣伝をさせていただきます。私は、リコーのテニス部に所属し週に1回程度テニスをしています。リコーテニス部は実業団テニス最高峰の団体戦「テニス日本リーグ」に第1回大会から男女とも出場し好成績を残しており、以前は私も選手・監督として活動していました。最近では「テニス日本リーグ」にプロ選手化の流れがあり、ほとんどの企業がプロ選手を起用し参戦していますが、リコーはテニス部発足当初よりアマチュア選手(社員)のみの活動にこだわり、仕事とテニスの両立をモットーにしています。昨年度の「テニス日本リーグ」でもアマチュアNo.1チームに与えられる賞を男女とも受賞しています。皆さま、ぜひ一度「テニス日本リーグ」にご来場ください。出場企業の熱い戦いやプロ選手のプレーが入場無料にて観戦でき楽しんでいただけたらと思います。そして、リコーテニス部へのご声援もよろしくお願いいたします！



リコーテニス部 男女日本リーグチーム



地方創生チャレンジミーティング仙台会場の模様